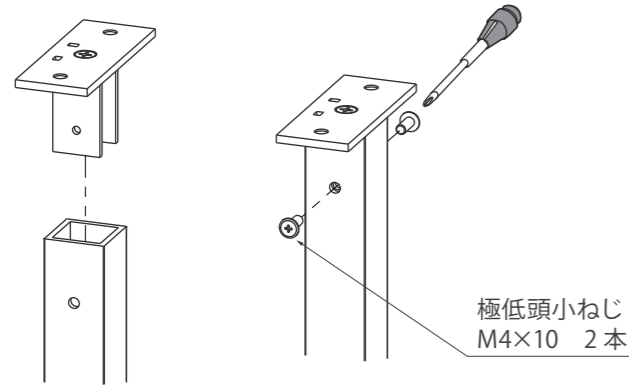


5. ブラケットの取付

ブラケットを、部材の端部に差し込み、
極低頭小ねじM4×10で固定してください。

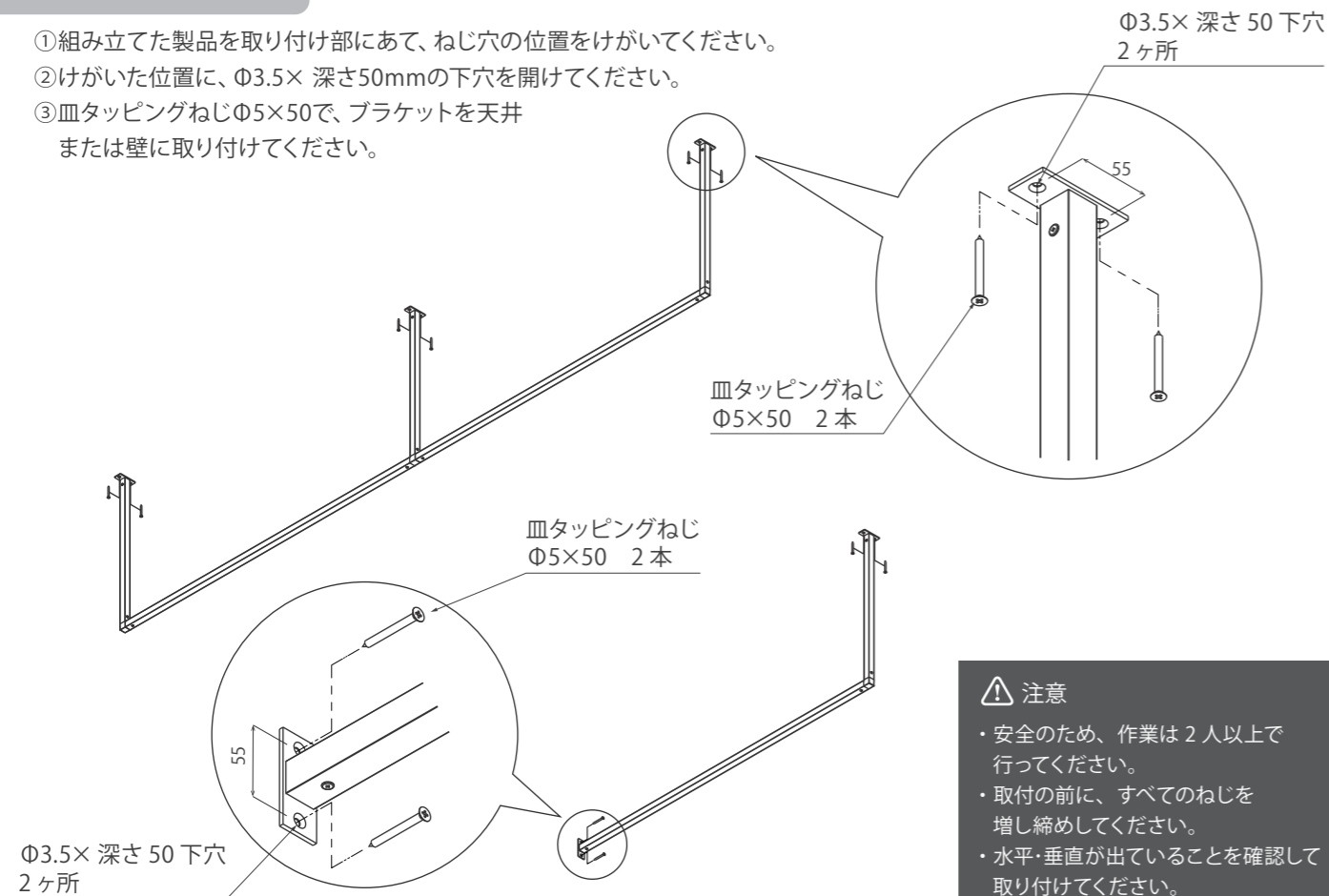


⚠ 注意

- ・ブラケット取付前に、ねじ等にゆるみがないか確認の上、方向に注意して取り付けてください。
- ・最後までしっかりと締め付けてください。締め付けが甘いと、使用中にグラつきが発生する場合があります。

6. 天井・壁への取付

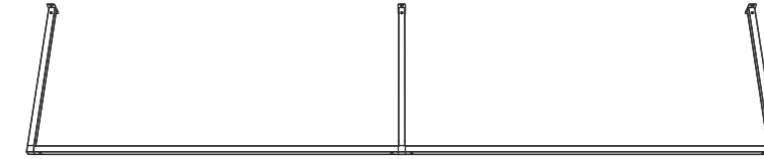
- ①組み立てた製品を取り付け部にあて、ねじ穴の位置をけがいでください。
- ②けがいた位置に、Φ3.5× 深さ50mmの下穴を開けてください。
- ③皿タッピングねじΦ5×50で、ブラケットを天井または壁に取り付けてください。



⚠ 注意

- ・安全のため、作業は2人以上で行ってください。
- ・取付の前に、すべてのねじを増し締めしてください。
- ・水平・垂直が出ていることを確認して取り付けてください。

このたびは、天井付け物干しkacuをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの施工説明書をよくお読みになり、正しく適切な方法でご使用ください。本書は大切に保管してください。
※本書はkacuの組立・施工を行う際の基本的な説明書です。現場の状況によっては組立・施工方法が変わる場合があります。



⚠ 施工上のご注意

- ・組立部品・ねじは当社指定品を使用してください。
- ・施工は必ず専門業者で行ってください。
- ・天井への取付作業は2人以上で行ってください。
- ・ブラケットの取付は、必ず木下地（野縁・柱・間柱）のある位置に行ってください。また、施工前に、木下地自体に十分な強度があることを確認してください。
- ・L字ジョイント、T字ジョイント、取付の際にインパクトドライバーを使用しないでください。

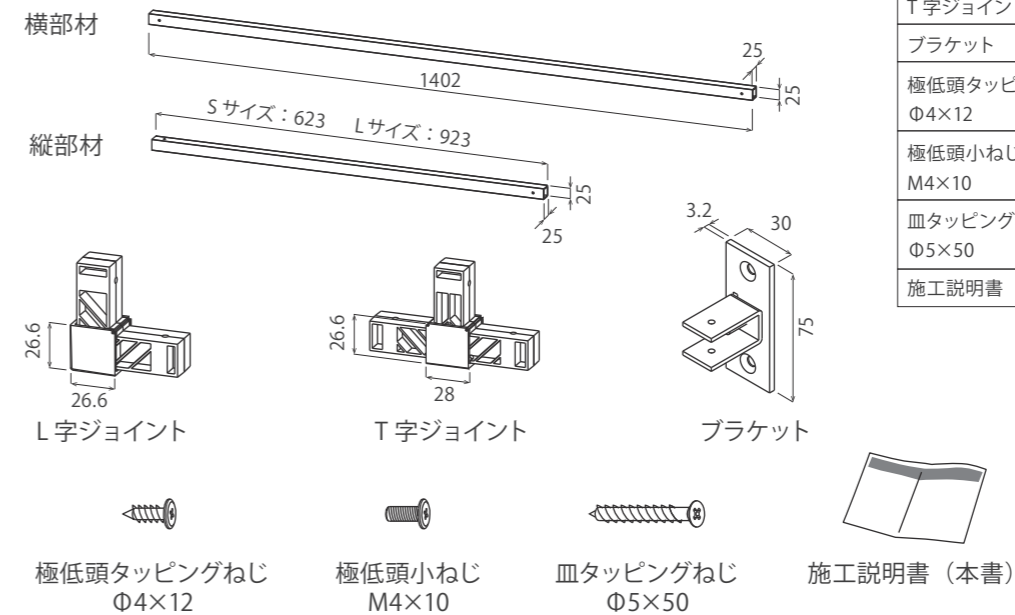
⚠ 使用上のご注意

- ・製品の破損やケガの原因となりますので、以下の行為はおやめください。
 - ・1スパンあたり10kg以上の荷重をかける。(E型・F型は全体で15kgまで)
 - ・ぶら下がるなど、物干し以外の用途での使用。
 - ・当社指定の付属品以外のものを取り付け。
 - ・分解、改造を行う。
- ・頭をぶつけないように注意してください。
- ・使用前に、各部がきちんと組み立てられているか確認してください。
- ・定期的に以下の点検・メンテナンスを行ってください。
 - ・ブラケットと縦部材の間にすき間が無いかを確認してください。
 - ・各部のねじを締めなおしてください。

パッケージ内容

※寸法表記はすべてmm (ミリメートル)

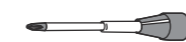
※サイズオーダー品の場合、横部材および縦部材の寸法は図と異なります。
※U字セットとE字セットで、部品の入数が異なります。(右表参照)



部品入数

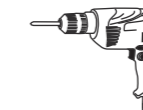
	U型	E型	L型	F型
横部材	1	2	1	2
縦部材	2	3	1	2
L字ジョイント	2	2	1	1
T字ジョイント	0	1	0	1
ブラケット	2	3	2	3
極低頭タッピングねじ Φ4×12	8	14	4	10
極低頭小ねじ M4×10	4	6	4	6
皿タッピングねじ Φ5×50	4	6	4	6
施工説明書	1	1	1	1

必要な工具



プラスドライバー

※または電動ドライバー (インパクトドライバーは不可)



電動ドリルと
木工用ドリル刃Φ3.5mm



アルミ用チップソー
※部材を切断する場合

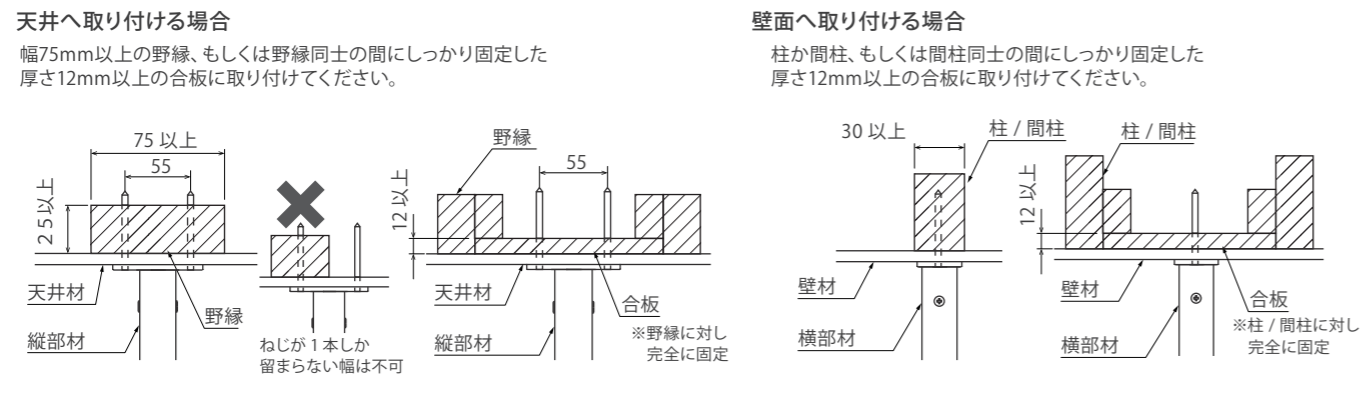


金属用ドリル刃Φ4.5mm
※部材を切断する場合

1. 施工寸法と位置の確認

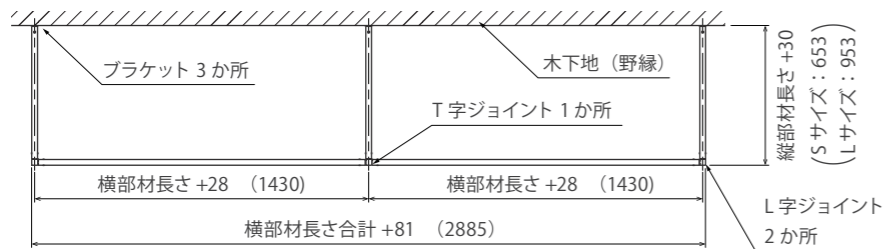
①施工寸法を確認し、取り付ける位置を決めてください。

- ※サイズオーダー品の場合、横部材および縦部材の寸法は図と異なります。
- ※ブラケットのうち1つを壁に取り付けることも可能です。その場合、縦部材1本とL字ジョイント1個は使用しません。
- ※野縁の幅が足りない場合は、木材を固定するなどして、幅を確保してください。

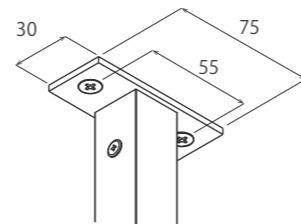


施工寸法 E型の場合

※()内は部材を切断しない場合の寸法

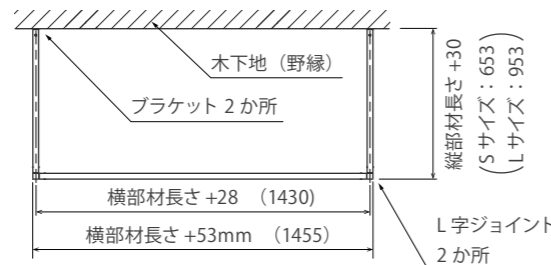


ブラケット部(天井への取付部)の寸法

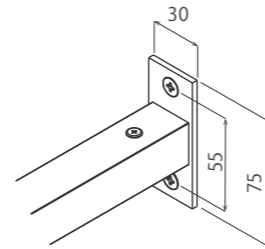


施工寸法 U型の場合

※()内は部材を切断しない場合の寸法

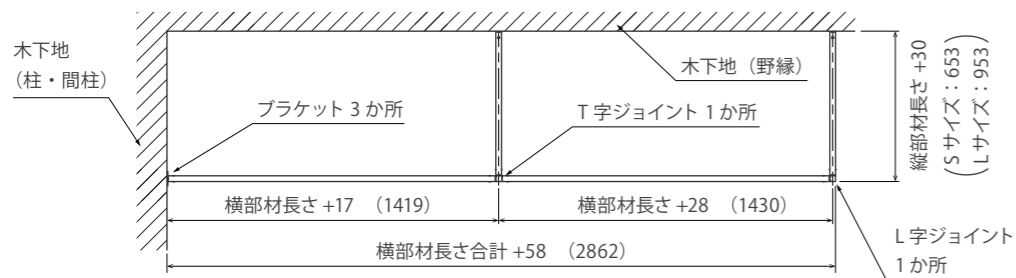


ブラケット部(壁への取付部)の寸法



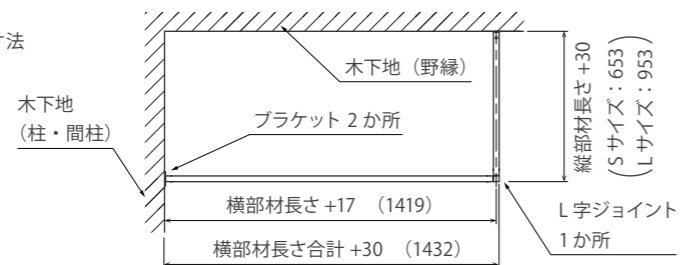
施工寸法 F型の場合

※()内は部材を切断しない場合の寸法



施工寸法 L型の場合

※()内は部材を切断しない場合の寸法



注意

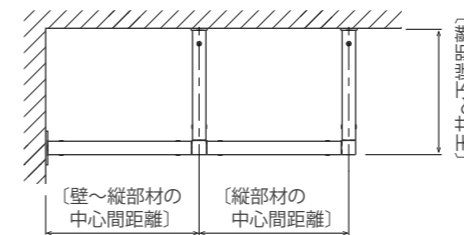
- 必ず木下地(野縁・柱・間柱)のある位置に施工してください。
- 施工前に、木下地自体の強度が十分であることを確認してください。

2. 部材の切断

寸法調整が必要な場合、左ページの図と下表を参考にして、部材を任意の寸法に切断してください。

部材切断寸法の決め方

	部材寸法	最小寸法
縦部材	[天井~下端距離]-30	200
横部材	[縦部材の中心間距離]-28	300
横部材(片側が壁付けの場合)	[壁~縦部材の中心間距離]-17	200



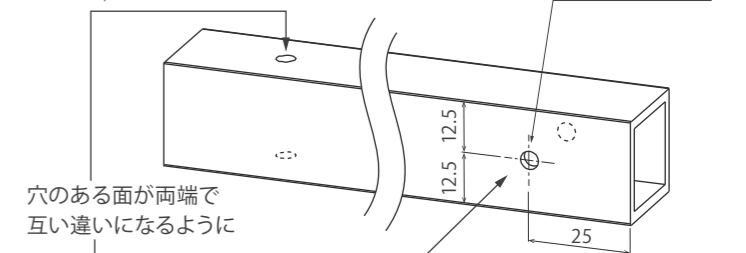
注意

- 切断にはアルミ用のチップソーをご使用ください。
- 切断後に生じたバリにはやすりを掛けてください。
- 端部は鋭利になっているため、けがをしないよう取扱にはご注意ください。

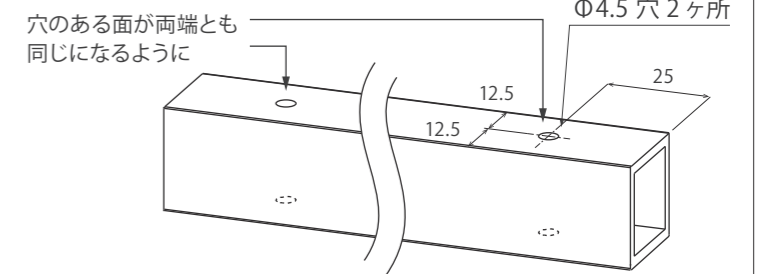
3. 部材の穴開け

部材を切断した場合、端部から25mmの位置にΦ4.5の穴を2ヶ所開けてください。

縦部材の場合



横部材の場合



注意

- 穴を開ける方向を間違えないようご注意ください。
- オートポンチを使うなどして、正確な位置に穴を開けてください。

4. ジョイントの組立

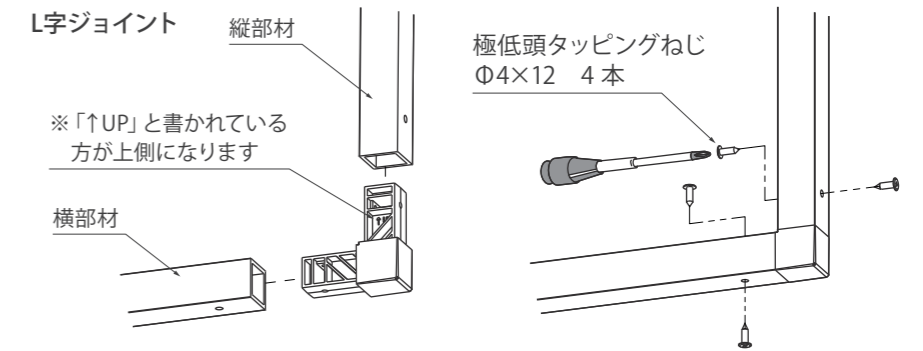
①部材同士の接続部にL字ジョイントおよびT字ジョイントを差し込み、極低頭タッピングねじΦ4×12で固定してください。

注意

- ねじの締め付けには、インパクトドライバーを使用しないでください。ジョイント部品は樹脂製のため、強く締めすぎるとねじが空回りする可能性があります。



L字ジョイント



T字ジョイント

